

特集 平成 30 年度 岩倉市当初予算についてお知らせします

問合せ 行政課財政グループ (☎38-5804)

平成 30 年度予算が、岩倉市議会 3 月定例会で可決されました。

そこで、予算の内訳や本年度新たに取り組む事業および主要事業を岩倉市の普遍的な将来都市像である「健康で明るい緑の文化都市」を実現するための第 4 次総合計画の 6 つの基本目標に沿って紹介します。

| 会計名 | 平成 30 年度 | 平成 29 年度 | 増減率 |
|------------|--------------------|--------------------|--------|
| 一般会計 | 147 億 1,000 万円 | 140 億 5,000 万円 | 4.7% |
| 特別会計 | 99 億 6,004 万円 | 106 億 2,945 万 1 千円 | ▲6.3% |
| 国民健康保険 | 46 億 3,399 万 2 千円 | 56 億 9,989 万 3 千円 | ▲18.7% |
| 土地取得 | 3,865 万円 | 1,875 万 1 千円 | 106.1% |
| 公共下水道事業 | 15 億 9,948 万円 | 14 億 4,598 万 4 千円 | 10.6% |
| 介護保険 | 30 億 7,042 万 8 千円 | 28 億 4,083 万 2 千円 | 8.1% |
| 後期高齢者医療 | 6 億 1,749 万円 | 6 億 2,399 万 1 千円 | ▲1.0% |
| 企業会計 上水道事業 | 10 億 2,268 万 6 千円 | 9 億 6,583 万 8 千円 | 5.9% |
| 合計 | 256 億 9,272 万 6 千円 | 256 億 4,528 万 9 千円 | 0.2% |

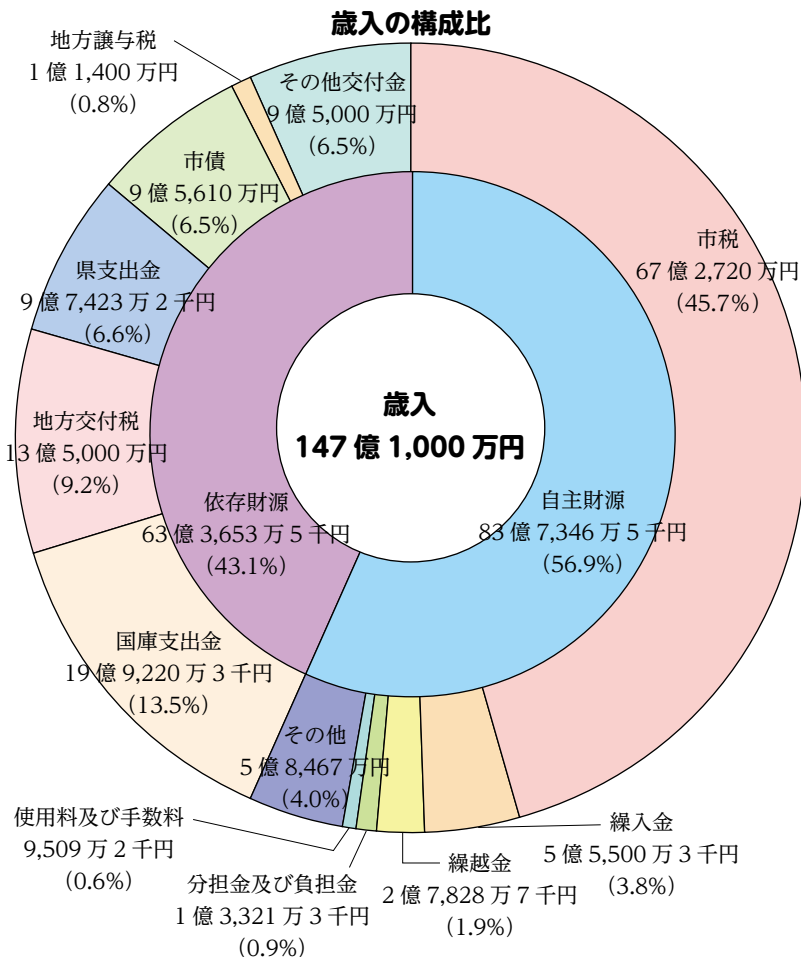
●**予算** 市の 1 年間ににおける収入・支出の見積りであると同時に支出額と支出の内容を制限する拘束力を持つものです。市長が議会に提案し、議会の議決によって成立します。

●**一般会計** 市の会計の基本となるものです。市税収入を主な財源として、教育・福祉の充実や道路の整備など市の基本的な施策に要する経費の合計です。

●**特別会計** 特定の事業を行う場合、その特定の歳入を特定の歳出に充て、一般会計と別に経理する会計です。岩倉市では、国民健康保険など 5 つの特別会計があります。

●**企業会計** 民間企業と同じように、独立採算制を原則とする事業を経理する会計です。岩倉市では上水道事業会計があります。

一般会計歳入 147 億 1,000 万円 (平成 29 年度比 4.7%増)



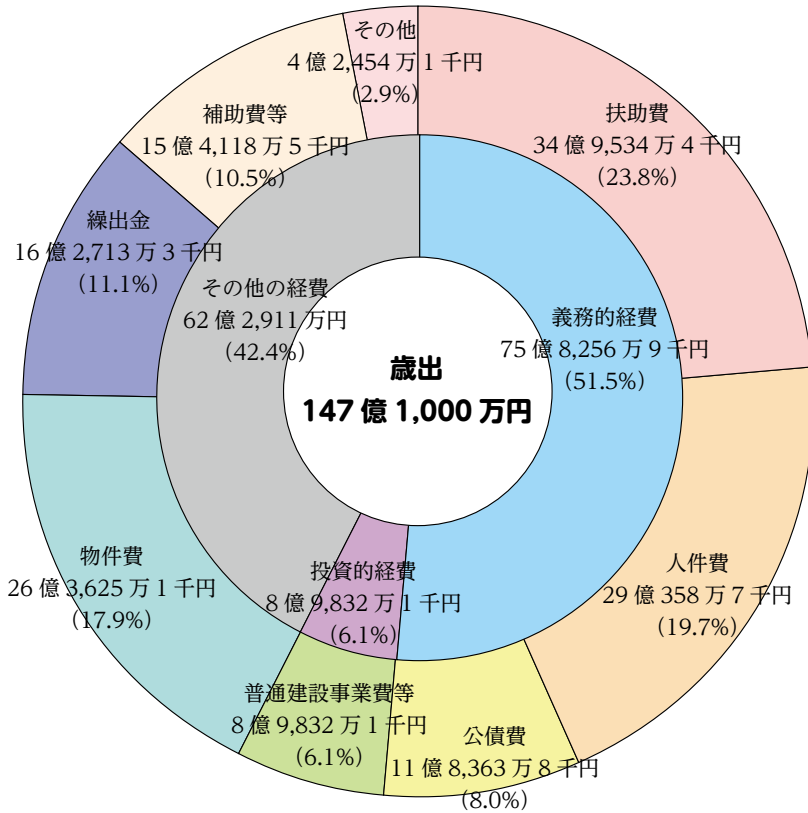
用語解説

- 市税**…市民税や固定資産税など、市に納められる税金
- 繰入金**…基金（市の貯金）などから繰り入れるお金
- 繰越金**…前年度から繰り越されたお金
- 分担金及び負担金**…保育園の保育料など、特定のサービスを受けた人から納められるお金
- 使用料及び手数料**…市の施設の使用料や証明発行手数料などとして納められるお金
- その他の収入**…財産収入、預金利子、寄附金など
- 国庫支出金**…市が行う特定の事業に対して、国から交付されるお金
- 地方交付税**…地方公共団体が等しく行政サービスを提供できるように、一定の基準により国から交付されるお金
- 県支出金**…市が行う特定の事業に対して、県から交付されるお金
- 市債**…市が行う事業の財源として、国などから借り入れるお金
- 地方譲与税**…国税として徴収され、一定の基準により市に分配される税金
- その他交付金**…地方消費税交付金、自動車取得税交付金など、国や県からの各種交付金

一般会計歳出 147億1,000万円 (平成29年度比4.7%増)

性質別歳出

性質別歳出の構成比

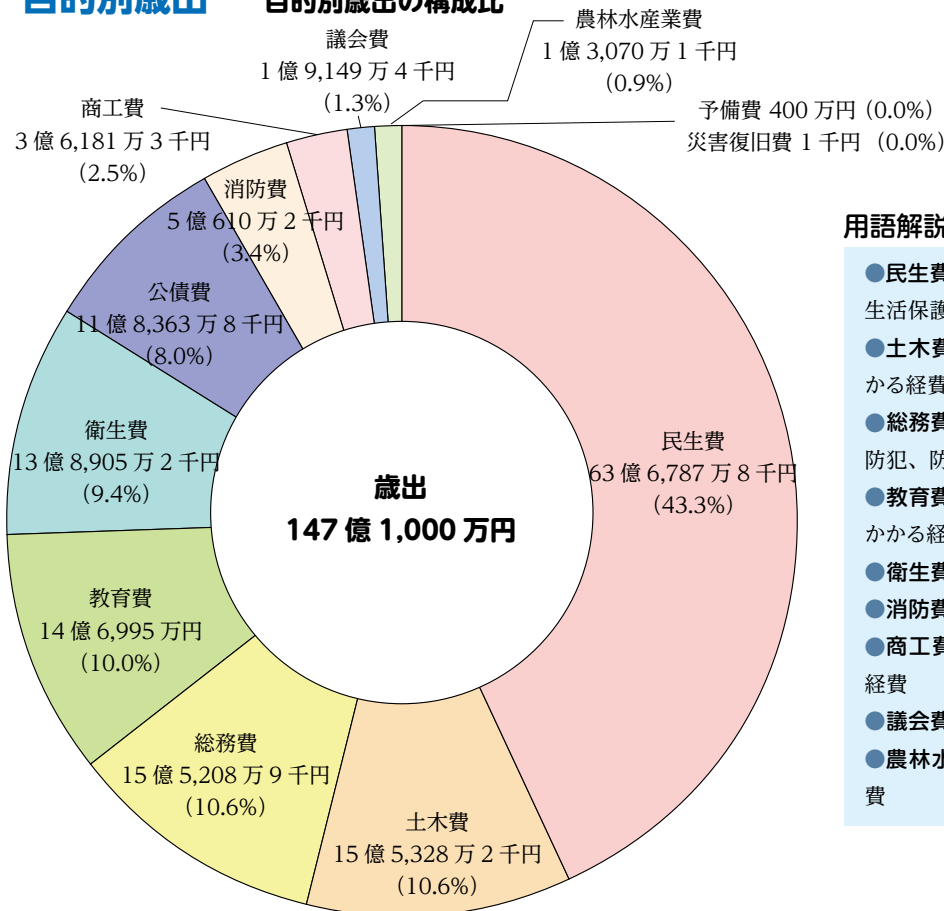


用語解説

- **扶助費**…生活保護法、児童福祉法、老人福祉法などに基づいて、市民の生活を維持するために支出される経費
- **人件費**…職員などに対し、給料、報酬として支払われる経費
- **公債費**…市が国などから借り入れた借金の返済に充てる経費
- **普通建設事業費等**…道路の新設や公共施設の新築・改修などの建設事業にかかる投資的経費
- **物件費**…賃金、旅費、委託料、消耗品費、光熱水費などの消費的経費
- **繰出金**…一般会計と特別会計または特別会計相互の間で支出される経費
- **補助費等**…さまざまな団体等への補助金、負担金、報償費、寄附金など
- **義務的経費**…人件費や扶助費等、支出が義務づけられ任意に削減できない経費
- **投資的経費**…普通建設事業費等、支出の効果が資本形成に向けられる経費

目的別歳出

目的別歳出の構成比



用語解説

- **民生費**…児童・高齢者・障害者の福祉、医療や保険、生活保護などにかかる経費
- **土木費**…道路や橋、公園、下水道の整備などにかかる経費
- **総務費**…企画、財政、人事、広報、選挙、戸籍、徴税、防犯、防災などにかかる経費
- **教育費**…学校教育や生涯学習、スポーツ振興などにかかる経費
- **衛生費**…環境、保健衛生などにかかる経費
- **消防費**…救急や消防などにかかる経費
- **商工費**…商工業、観光、消費者行政などにかかる経費
- **議会費**…議員報酬や議会運営にかかる経費
- **農林水産業費**…農林水産業の振興などにかかる経費

安心していきいきと暮らせるまち（健康・福祉）

・健康（幸）都市宣言

予算額 64万8千円

「健康（幸）都市」（仮称）を宣言することにより、健康（幸）長寿社会の実現を推進します。

・尾張北部権利擁護支援センター運営事業

予算額 440万7千円

尾張北部地域の2市2町（小牧市、岩倉市、大口町および扶桑町）共同で、尾張北部権利擁護支援センターの事業を開始します。

・病児・病後児保育事業

予算額 1,238万6千円

子どもが病気の際に、保護者が就労している等で自宅での保育が困難である状況において、一時的に預かることにより、保護者の子育てと就労等の両立を支援します。平成30年度から新たに病後児保育

事業を委託して実施します。また、市外の病児・病後児保育施設を利用した人にその利用料の一部を補助します。

・養育支援訪問事業

予算額 46万8千円

保護者の養育を支援することが必要と認められる家庭に対し、その家庭の居宅において養育に関する相談や各種援助をするなど、その養育が適切に行われるよう支援します。

・自立相談支援事業（食料支援事業）

予算額 3万円

生活に困窮する方への支援の一環として、自立相談支援事業にフードバンクを活用して食料での支援を行います。

自然と調和した安全でうるおいのあるまち（環境・防災防犯）

・高規格救急自動車購入事業

予算額 3,261万5千円

救急業務を適正に行い、市民の安全・安心につなげるため、救急自動車を更新します。

・福祉避難所用防災備品等整備事業

予算額 270万円

災害時に福祉避難所として利用する協定を締結した施設や乳幼児用の福祉避難所の指定を行った公共施設に必要な備品等の整備を行います。

・安全安心カメラ設置管理事業

予算額 1,063万9千円

安全安心なまちづくりの推進、犯罪発生の抑止を目的とし、安全安心カメラを設置します。また、寄

贈により市内通学路に設置された安全安心カメラと併せて維持管理を行います。



市民とともに歩むひらかれたまち（協働・行財政運営）

・岩倉市議会サポーター事業

予算額 22万1千円

市議会の民主的な運営を促進することを目的とし、無作為抽出および公募により岩倉市議会サポーターを市民に委嘱し、岩倉市議会の運営に対する要望、提言その他の意見を広く聴取します。

・第5次総合計画策定事業

予算額 552万2千円

第5次総合計画策定のため、市民意向調査を実

施するとともに、調査結果を活用した市民討議会を開催します。

・（仮称）多目的交流広場基本計画策定事業

予算額 398万6千円

旧学校給食センター跡地の活用案である「（仮称）多目的交流広場」の整備にあたって、基本計画および基本計画図の作成を行います。

豊かな心を育み 人が輝くまち（生涯学習・教育）

・総合体育文化センター天井改修工事

予算額 4,990万3千円

震災時に拠点となる施設における安全確保を目指し、多目的ホールおよび多目的ホール前ラウンジ等の天井改修工事を行います。多目的ホールおよび多目的ホール前ラウンジの工期については、平成30年5月上旬から9月中旬頃までを予定しています。

・部活動指導サポーター派遣事業

予算額 150万円

中学校において、顧問による技術指導が困難な部活動に技術指導に優れた外部の指導員を派遣し、部

活動の活性化を図るとともに、教育活動の機能強化と教員の多忙化解消を図ります。

・小中学校空調設備設置事業

予算額 1,417万5千円

児童生徒の学習および生活の場として、良好な環境の確保を図ることを目的とし、小中学校の普通教室等に空調設備を設置するための設計を行います。

・岩倉中南館給排水・衛生設備等改修工事

予算額 1億4,533万1千円

老朽化した岩倉中学校の給排水設備・衛生設備の改修工事および屋上防水工事を行います。

快適で利便性の高い魅力あるまち（都市基盤）

・名鉄石仏駅東側駅前整備事業

予算額 1,965万2千円

名鉄石仏駅の利用者の利便性の向上と安全性を確保するとともに、岩倉市の総合的な暮らしやすさの向上を目的とし、東側改札口の設置および駅前整備に向けて詳細設計等を行います。



・岩倉西春線道路改良事業

予算額 1億10万4千円

岩倉市南部地域と北名古屋市北部地域とを結ぶ新たな道路ネットワークを形成するものであり、平成30年度は道路改良工事に着手します。

・桜通線街路改良事業

予算額 1億1,423万9千円

岩倉駅東駅前広場を起点とし市道乙豊田岩倉線を終点とする都市計画道路であり、平成30年度は引き続き用地買収を進めていきます。

・空き家等解体工事費補助金

予算額 300万円

市民生活の安心・安全な住環境を確保するため、老朽化して倒壊等の恐れのある空き家等の解体をする方に対し、補助金を交付します。

地域資源を生かした活力あふれるまち（産業・観光）

・地区計画策定委託事業

予算額 740万9千円

川井町・野寄町地区で検討している工業系土地開発事業に関して、事業を進めていくうえで必要な都市計画法による地区計画の素案を作成します。

・工場等新設・増設奨励金及び雇用促進奨励金交付事業

予算額 402万5千円

市内における工場等の新設または増設およびこれ

らに伴う雇用機会の創出および拡大に対して奨励金を交付することにより、企業の立地の促進や市外への企業の流出防止を図ります。

・観光まちづくり事業（冬のイベント）

予算額 400万円

平成29年度に引き続き、冬のイベントとして、市民と協働で企画・運営し、鍋イベントを実施します。